

第1回 昨今の事故情勢を踏まえた交通安全対策に関する関係閣僚会議
議事録

1 日時

令和元年5月21日(火) 午前8時10分～午前8時20分

2 場所

総理大臣官邸4階大会議室

3 出席者

安倍 晋三	内閣総理大臣
菅 義偉	内閣官房長官
宮腰 光寛	内閣府特命担当大臣(司会)
山本 順三	国家公安委員会委員長
石田 真敏	総務大臣
柴山 昌彦	文部科学大臣
根本 匠	厚生労働大臣
世耕 弘成	経済産業大臣
石井 啓一	国土交通大臣
西村 康稔	内閣官房副長官
野上 浩太郎	内閣官房副長官
杉田 和博	内閣官房副長官
古谷 一之	内閣官房副長官補

4 議事内容

宮腰内閣府特命担当大臣

ただ今から、「昨今の事故情勢を踏まえた交通安全対策に関する関係閣僚会議」を開催いたします。

先月も豊島区で87歳の男性が運転する車により、横断歩道を渡っていた親子が亡くなる痛ましい事故がありました。政府では、平成28年11月、関係閣僚会議での総理指示に基づき、高齢運転者による交通事故対策に、各省連携して取り組んできましたが、未だに予断を許さない状況です。

一方、5月8日の大津市での未就学児の死亡事故をはじめ、子供が犠牲となる事故も後を絶たず、少子化担当大臣の立場からも、子供の交通事故防止対策は、喫緊の課題と考えております。

本日は、昨今の事故情勢を踏まえ、政府として対策をとりまとめるため、お集まりいただきまして。まず、山本国家公安委員会委員長から御発言をお願いします。

山本国家公安委員会委員長
警察の取組について御説明します。

まず高齢運転者対策ですが、平成 28 年 11 月の総理の御指示を受け、実車試験や安全運転サポート車に限定する条件付免許の導入について、検討を進めています。

また、子供の安全確保ですが、大津市での事故を受けて、ほかに危険な箇所がないか、とるべき対策がないか、関係機関と連携して点検するよう指示しました。

引き続き、関係機関と連携しながら、必要な対策を行うよう、警察を指導してまいります。

宮腰内閣府特命担当大臣

次に、柴山文部科学大臣から御発言をお願いします。

柴山文部科学大臣

先日の大津市における保育園児の園外活動中の交通事故を受けて、文部科学省では全国の教育委員会等に対し、5月10日付けで事務連絡を発出し、幼稚園等における安全管理の徹底について改めて注意喚起を行いました。

今回のような悲惨な事故が二度とあってはならないという決意の下、文部科学省としても関係省庁と連携の上、園外活動における幼児の交通安全対策の更なる充実策について、早急に検討してまいります。

宮腰内閣府特命担当大臣

次に、根本厚生労働大臣から御発言をお願いします。

根本厚生労働大臣

先日の池袋や大津市での事故を始め、痛ましい事故が起きていることは大変遺憾であり、こうした事故を防止していくのは重要な課題と認識しております。

厚生労働省としても、保育所等の園外活動における安全管理の徹底や、高齢者の移動支援の普及・促進など、事故防止に向けて関係省庁と連携して取り組んでまいります。

宮腰内閣府特命担当大臣

次に、石井国土交通大臣から御発言をお願いします。

石井国土交通大臣

国土交通省では、園児等の交通安全について、過去5年間で子供が当事者となった交差点での重大事故の箇所や類似箇所を対象に、警察と連携して点検を始めております。

今後、「園児が日常的に利用する道路」等についての効果的な点検や対策の方法を関係府省庁と連携し、検討・実施していきたいと考えております。

高齢運転者については、サポートカーの普及、逆走対策、移動手段の確保等を着実に進めるとともに、自動運転やMaaS（Mobility as a Service）等も含め、総合的な対策を推進します。

宮腰内閣府特命担当大臣

それでは、総理から御発言をいただきます。

ここでプレスが入室します。

(報道関係者入室)

宮腰内閣府特命担当大臣

それでは、安倍内閣総理大臣、お願いいたします。

安倍内閣総理大臣

先月 19 日、豊島区で発生した暴走した乗用車による親子の交通死亡事故や、今月 8 日、大津市で発生した園児らの交通死亡事故など、高齢運転者による事故、子供が犠牲となる事故が相次いで発生しております。亡くなられた方々の御冥福をお祈り申し上げますとともに、御遺族の方々に心よりお悔やみを申し上げます。また、負傷された方々の一日も早い御回復をお祈り申し上げます。

政府におきましては、これまでも認知症対策を強化した改正道路交通法の運用など高齢運転者対策を進めてまいりましたが、今回のような大変痛ましい事故はいまだ後を絶ちません。このため高齢者の安全運転を支える対策のさらなる推進、高齢者の移動を伴う日常生活を支える施策の充実について新たな技術の進展なども考慮しつつ一層強力に推進してください。加えて、交通事故から次世代を担う子供のかげがえのない命を社会全体で守るため、未就学児を中心に子供が日常的に集団で移動する経路の安全確保方を早急に取りまとめてください。各位にあっては、宮腰大臣を中心にこの喫緊の課題に政府一丸となって取り組んでいくようお願いいたします。

宮腰内閣府特命担当大臣

ありがとうございます。

ここで、プレスの方は退席願います。

(報道関係者退室)

宮腰内閣府特命担当大臣

以上で、関係閣僚会議を終わります。